

札幌医科大学医師会

平田 公一 先生



平成24年4月に、平田公一附属病院長が札幌医科大学医師会の会長に就任されました。平田教授は、美幌町のご出身で、札幌北高等学校をご卒業後札幌医科大学に進学されました。昭和49年に札幌医科大学を卒業され、同大学の大学院医学研究科に進まれました。昭和55年に外科学第一講座助手になられ、その後、米国カリフォルニア州La Jolla癌研究所でvisiting assistant professorとして研究生生活を送っております。ご帰国後、昭和63年に札幌医科大学外科学第一講座講師、そして、平成3年に同講座教授に就任されました。消化器外科学（特に肝胆膵）および内分泌外科学がご専門です。研究においては、肝の再生医学、腫瘍免疫学、臓器保存、癌転移・浸潤などの領域で多くの業績をあげておられます。

日本外科学会、日本癌治療学会、日本消化器外科学会、日本肝胆膵外科学会、日本乳癌学会など、数

多くの学会の理事、監事、評議員を歴任されるなど、外科系医学会でご活躍されております。厚生省等の指定研究主任研究者として、がん診療ガイドラインの普及やその体制作りに関わっておられます。

附属病院では、平成10年から4年間医療材料部長を、平成12年から4年間副院長を、平成20年から2年間手術部長を歴任されるなど、附属病院の要職に就かれて、附属病院の診療と経営の改善にご尽力され、この度、平成24年4月に附属病院長にご就任されました。医学部における学生教育においても、平成16年4月から2年間副医学部長を歴任され、平成22年から2年間は学生部長として学生の教育と生活の指導にご尽力されました。

このように、平田教授は、医学部と附属病院の要職を歴任されておりますので、附属病院における診療と病院経営のさらなる改善と充実、北海道民のニーズに応える先進医療の推進とともに、学生・研修医指導においても力量を発揮されると期待しております。札幌医科大学医師会のリーダーとして、札幌医科大学附属病院の発展に寄与され、北海道内地域医療に大きく貢献されることと信じております。

北海道医報通信員

札幌医科大学医学部長 黒木 由夫

北海道医報へのご投稿等について

◇広報委員会◇

北海道医師会では、会員の皆さまから「学術投稿」「会員のひろば」等各種原稿を下記要領にて募集しております。是非ともご投稿いただきたくお願い申し上げます。

なお、写真作品のご投稿につきましては、ホームページに「フォトギャラリー」を設けておりますので、ご応募ください。

投稿要領

1. 原稿の締切

毎月10日までにいただいたものは原則として翌月号に掲載となります。ただし、「会員のひろば」については、受付状況により掲載号を決定します。できるだけメール等の電子メディアでお寄せください。

2. 原稿の体裁と字数制限

- (1) 原則として横書きといたします。
- (2) 引用文以外は、すべて当用漢字、現代かなづかいを使用してください。
- (3) 誤字、脱字、明らかな間違い等は広報委員会において訂正いたします。
- (4) 1回の掲載紙面は、原則として2頁を限度とします。医報1頁は約2,200文字です。ただし、タイトル、写真、図表等を含んでおられますのでご考慮ください。
- (5) 長文原稿および連載物は、広報委員会にて採否決定の上で分割掲載、掲載号等を決めさせていただきます。

3. 原稿の訂正、返却

次の場合は、広報委員会の決定に基づき、執筆者に対し訂正を求めるか、または返却いたします。

- (1) 特定の個人・団体を誹謗、中傷する内容
- (2) 匿名の投稿
- (3) 本誌以外に既掲載のもの、あるいは投稿中のもの（二重投稿）ただし、特に必要と認められる場合はこの限りではない
- (4) その他掲載に支障がある内容

4. ホームページへの掲載

特にお申し出のないかぎりホームページに掲載されますので、予めご了承ください。

連絡先：北海道医師会事業第一課
TEL 011-231-7661 FAX 011-252-3233
E-mail: ihou@m.dou.jp